

73. ゴールデンルールは万物に通じる成功法則！

正当な理由のある不安は、正当な理由のある安心感に切り替えなさい。

まだ起きてもない事柄のために、マイナスの思考をするのは完全に間違っています。原因なくして何事も起きませんが、その原因は突然予期せぬ方向からやってくるのではなく、人間の心がつくり出したものにほかなりません。

どんなに正当と思われる不安も、すべて心の影でしかありません。

不安や心配ばかりしている人は、案外物知りで理論家が多く、自分の不安や心配の根拠を得々としやべります。

聞いていると「心配するのも無理ない」と思われるほど説得力があることも珍しくありません。しかし、世の中はそんな人間のつくった理論通りにはいかないものです。自然の法則であるゴールデンルールのほうを信じたほうがはるかにましです。

あなたが解決を望み、その実現を心から信じる時、潜在意識はあなたが思いもかけない方法論で答えを与えてくれるのです。

悩んだり、不安になつたりしているときには、どうしても考え方が消極的になつてしまうものですが、努めて積極的になることによって悩みの解決方法が見えてきます。

潜在意識にすべてを委ねて、人生にとって無益でしかない否定的な思考に心を任せるようにしましょう。

このことに関してマーフィー博士は次のように述べています。

「もし恐怖や不安が心の扉をたたいたら、神に対する信頼にその扉を開かせなさい。扉の外には何もいなくなっていることでしょう」。ここで言う神に対する信頼とは、ゴールデンルールを信じることです。

自分の内なる潜在意識の力を信じ、不安を捨て去ることによって素晴らしい現実が起こります。すべてはあなたの心にかかっているのです。

不安はいつも正当の理由があるように見えるものです。しかし同じように安心にも正当な理由はあるのです。不安のほうが勝って見えるのは、単にこれまでの習慣にすぎません。
